

兵庫県議会議員

日本維新の会

佐藤よしのり

兵庫県も
改革そして
成長。



プロフィール/佐藤良憲 1980年9月22日生(45歳)

陸上自衛隊千僧駐屯地で自衛官として勤務。

衆議院議員市村浩一郎公設秘書。伊丹市議会議員3期(2011.5~2023.3.31)

伊丹市議会第63代議長、第62代副議長。趣味 草野球・空手

維新の会兵庫県議会議員団 幹事長

【所属委員会】 警察常任委員会

元自衛官

令和6年度一般会計決算の概要

◇歳入総額 2兆3,822億円 (前年度比▲255億円,98.9%)

◇歳出総額 2兆3,684億円 (前年度比▲152億円,99.4%)

新型コロナウイルス感染症対策関連経費の減や、令和5年度に実施した分収造林事業等における基金運用の是正にかかる経費の減等により、歳入歳出ともに減少

県政報告会開催

お気軽にご参加ください!

■参加費無料 ■事前申込不要

11/8(土) 午前10時~午後12時

会場: 緑ヶ丘センター (緑ヶ丘1-73)

11/15(土) 午前10時~午後12時

会場: あすなるセンター (車塚1-32-2)



皆さまの声をお聞かせください。

県政 & 市政 合同報告会

11/15(土) 午後2時~午後4時

会場: いたみホール3F会議室 (宮ノ前1-1-3)

兵庫県議会議員 佐藤よしのり県政報告は、定例会毎に発行し市内全戸配布及び街頭活動にて直接みなさまにお届けしています。裏面に事務所の所在地と連絡先を記載していますので、ご意見・ご相談などお寄せいただけましたら幸いです。また、SNSで日々の活動や県政情報を発信していますのでフォローもお願いします。

✓Facebook

✓Instagram



重要政策提言

兵庫維新の会県議団

令和7年9月6日、斎藤元彦知事をはじめ県当局に対し重要政策提言(県議会各会派)を行い、私は会派を代表して知事へ提言書を手渡しました。

フェニックス共済については災害の規模により掛け金以上の支払いが生じる可能性があり、基金以上の多額の支払いが生じた際には県が負担することで、未加入の県民が県財政を通して連帯保証している側面があり、維新の会は早期の対策を求めています。

斎藤知事と問題意識を深く共有できたことは収穫であったと感じています。今後も様々な提案を通してより良い兵庫県政を目指して参ります。

重要政策提言6本柱

1. フェニックス共済制度の財政リスク是正

これまでに加入義務化の廃止を実現。更なる財政リスクや支払能力の不確実性の改善

2. 防災・減災対策

想定最大規模の南海トラフ地震・風水害に備えた「広域避難体制」と「災害弱者支援」の実効性確保

3. 行財政改革

人口減少社会においても持続可能な行政運営を実現するため、AI・DX活用による業務効率化と公共施設等の最適化

4. 教育改革

学力格差や不登校の増加に対応するため、個別最適化学習（ICT活用）と地域との協働による教育支援体制を強化

5. 地域経済の活性化

中小企業・スタートアップの育成支援を強化し、県内資金循環を促す産業政策を展開

6. 福祉と医療の充実

医療と介護・福祉を切れ目なくつなぐ「地域包括ケアシステム」を全県的に早期実現

